



いわき市立久之浜第二小学校 学校だより

「広い世界が開けてる」

平成30年11月30日(金)発行 第19号

文責 山田 弘

いわき市大久町大久字矢ノ目沢2番地の1

TEL 0246-82-3041 FAX 0246-82-3190

ホームページ <https://iwaki.fcs.ed.jp/久之浜第二小学校>

学校目標
考える子
なかよい子
がんばる子



【今年度の重点目標】
よく聞き、考え、めあてに
向かってチャレンジしよう



12/6(木) 新谷焼体験教室
12/7(金) コミュタン福島見学
デコ屋敷絵付け体験
弁当持参



伝統野菜教室で 収穫した「じゅうねん」のフルコース料理を 調理して食べました

巷では体に良いとのことで「えごま油」ブームです。スーパーなどではどこも売り切れ状態のようです。えごまはじゅうねんの別名です。1日小さじスプーンに1杯飲むと血液さらさらになり、体にとってもいいそうです。

11/27(火)は、春に種を蒔いて育て、先月収穫して種を選別したじゅうねんの料理を全校生、保護者、じゅうねん保存会、四倉給食共同調理場、いわき市農業振興課の皆さんで作って味わう全校生楽しみの伝統野菜教室でした。

調理はメニューごとに分かれて行いました。この日のメニューは、「じゅうねんおはぎ、豚肉のじゅうねんたれ焼き、ほうれんそうのじゅうねんよごし、じゅうねん長生きけんちん汁、むすめきたかの一口ぜんざい、てづくりさしみこんにやく、あかかぶの酢づけ、みかん」です。子どもたちは教わりながらも積極的に調理に取り組みました。今まで何度かこのような体験をしてきているだけあって慣れたもので、楽しみながら予定時間通りに作業を進めました。昼食は全員で体育館でいただきました。今年もとてもおいしかったです。午後の授業参観はじゅうねん栽培体験学習の成果を一人一人発表しました。それぞれに頑張ったことや感じたことがあり、来年も続けてやってみたいとの感想もありました。

閉校式ではじゅうねん保存会の新妻さんからお話がありました。お世話になっているのに逆に「元気をもらってありがとうございます」と感謝の言葉をいただきました。最後にいわき市農業振興課さんからも感謝の言葉をいただきました。たくさんの方のお世話になり、今年も有意義な活動ができました。みなさん本当にありがとうございました。

来年もじゅうねんの栽培農業体験活動を継続していく予定です。どうぞよろしく願いいたします。

